

## 質問書に対する回答

工事名) 東京外環自動車道 京葉ジャンクションBランプ工事

No.	質問箇所	質問事項	回答
5	特記仕様書P51 項目番号 特-(4) 鋼矢板工 設置A 撤去A 閲覧資料 数量計算書	閲覧資料（数量計算書 第1編 2. 発進立坑数量、P2-3-19）によると鋼矢板工設置Aおよび撤去Aには継施工は無しとなっていますが、特記仕様書には鋼矢板の継手費および継手の切断費の記載があります。継手費用は鋼矢板セクション間の継手費用でしょうか。	鋼矢板設置Aおよび撤去Aにおける継施工は不要となります。上記について、交付図書を訂正します。
6	項目番号 特-(8) 地盤改良 高圧噴射搅拌工B 閲覧資料 数量計算書	閲覧資料（数量計算書 第1編 2. 発進・到達地盤改良工、P1-2-6～7）によるとAs2層とDc層の引上時間が、「大口径高圧噴射搅拌工（JEP-G工法）施工数量表」（P1-2-6）と「硬化剤使用量の算出基準」（P1-2-7）で異なっています。設定されている引上時間をご教示願います。	引き上げ時間については、正しくはAs2層は13分、Dc2層は40分となりますので、地盤改良工固化材Bの数量について、交付図書を訂正します。
7	設計図_発進側立坑図169, 170/181 設計図_到達側立坑図5-11/181 特記仕様書P101 項目番号 特-29 構造物撤去工 発進側妻壁、到達側妻壁	発進側妻壁および到達側妻壁を撤去するにあたり妻壁の鉄筋量をご教示願います。	妻壁の鉄筋量については、別途配筋図を閲覧資料に追加いたします。
8	設計図_発進立坑図178/181 特記仕様書P104 項目番号 特-(31) 埋設物防護工 防護工タイプA	圧送管の切廻しは、断水が可能な条件と考えて宜しいでしょうか。また、「設計図_発進側立坑図178/181」の標準横断図および標準縦断図による圧送管 $\phi$ 250は $\phi$ 150ではないでしょうか。ご教示願います。	圧送管の切り回しについては、断水は可能とお考え下さい。なお、圧送管の径について、正しくは $\phi$ 150となります。上記について、交付図書を訂正します。